

平成30年度 テストマーケティング支援事業（第22回機械要素技術展共同出展）

応募要領

1. 事業の目的

自社の技術革新・技術 PR に積極的に取り組む県内企業の中で、関東等の大都市圏にて販路拡大を目指し、自社技術を提案する意欲があるも、出展に係る事務作業、費用、対応人員不足等の理由で単独出展が困難な県内中小企業に機械要素技術展の出展・販路拡大の機会を提供する。

また、同展示会への出展を通じ、県内中小企業に対して自社の技術・製品の需要の有無、課題点、及び営業方法などの情報収集を行う場を提供することで企業の更なる技術革新への取り組みやテストマーケティング活動に資することを目的とする。

2. 事業内容

「第22回機械要素技術展（M-Tech）」

主 催 : リード エグジビション ジャパン株式会社

開 催 日 : 平成30年6月20日（水）～22日（金）

会 場 : 東京ビックサイト（東京都江東区有明3-11-1）

募集締切 : 平成30年3月23日（金）

募 集 数 : 8社程度

支援内容 : 財団が出展ブース等を借り上げ、県内中小企業者に無償にて出展ブース等を提供いたします。

ブース広さ : W1280×D700×H990程度（仮）

3. 募集対象企業及び応募要件

（募集対象企業）

県内に事業所を有する中小製造業

（出展対象製品）

製造業向けの加工技術、材料、ねじ製品、ばね製品、軸受、ベアリング、シャフト、モータ、アクチュエータ、歯車、変減速機、ベルト、チェーン、油圧機器、空気圧機器、水圧機器、めっき、コーティング技術、センサ、計測機器、試験機、バリ取り技術、機構部品、工具など

（出展条件）

- ①機械要素技術展及び同会場で開催される併設展示会へ自社で出展しないこと
- ②自社加工品をPRしたい企業であること
- ③関東地区の営業に意欲的な企業であること

- ④会期前日の搬入（6/19（火）を予定）及び会期中に常駐できること
- ⑤展示物を準備できること
- ⑥参加に係る経費（展示物準備、運搬費、宿泊費、旅費等）を自社負担頂けること
- ⑦共同出展社セミナーに出席できること
- ⑧展示会の1か月及び6か月後期限内に成果をご報告頂けること

★ブース料金・装飾費用は財団が負担いたします。

ブース料金・装飾費用以外の展示品製作・準備に係る費用、運送費、旅費（宿泊費、飲食費など含む）、その他出展に係る諸経費につきましては、出展企業負担となります。

また、ブース備品追加使用の際は、出展決定後要相談といたします。

4. 申請から支援先決定までの流れ

- ①申請者は、「テストマーケティング支援事業出展参加申込書」（様式1）を作成し、募集期間までに財団担当者へ提出をお願いいたします。提出方法は、郵送・メール・持ち込み等にてお願いいたします。
- ②提出書類について応募要件を満たしているか財団内にて書面審査の上、出展の可否を申請者へ通知いたします。（4月上旬を予定）
- ③応募企業が多数の場合は、財団内で選考の上、可否を通知いたします。

5. 共同出展企業に求める事項

- ①財団が開催する展示会セミナーに出席いただき、展示会の活用方法について知見を深めて頂きます。
- ②1ヶ月经過報告、6ヶ月经過報告により展示会の成果（商談成約件数、訪問受付企業数及び企業名、折衝中案件等）についてご報告頂きます。

※本事業の実施につきましては、第5回理事会での承認を前提といたします。

＜テストマーケティング支援事業事務局＞
(公財) くまもと産業支援財団 ビジネスマッチング推進室 (担当 本田)
TEL 096-289-2437 FAX 096-289-2457 E-mail hanro@kmt-ti.or.jp